



tcorp

2023/24年度NSW州政府予算を受けた 債券投資家向けアップデート


財政規律によりNSW州の現在と将来のニーズをバランスさせる

2023年10月

目次

1. ニュー・サウス・ウェールズ財務公社（TCorp）の資金調達
2. ニュー・サウス・ウェールズ（NSW）州スナップショット
3. 2023/24年度NSW州政府予算
4. サステナビリティ・アップデート





1. ニュー・サウス・ウェールズ財務公社 (TCorp) の資金調達

1983年以来、NSW州の金融パートナー

- ニュー・サウス・ウェールズ財務公社(TCorp)の二大中核事業：
 - TCorpはNSW州政府の中央資金調達機関であり、期限付き借入金債務合計額は1,580億豪ドル。TCorpの事業目的は調達コスト・借り換えリスクの双方を最小化し投資家基盤を分散化すること
 - NSW州政府の投資を管理運営することもTCorpの任務であり、預り資産は1,070億豪ドル、累計投資益は420億豪ドルに達する
- NSW州政府部門とのパートナーシップにより業務を遂行
- NSW州政府の長期財政方針の達成に資する

出所：TCorp（2023年9月30日時点）。



TCorpの調達必要額は前回予測から大幅減

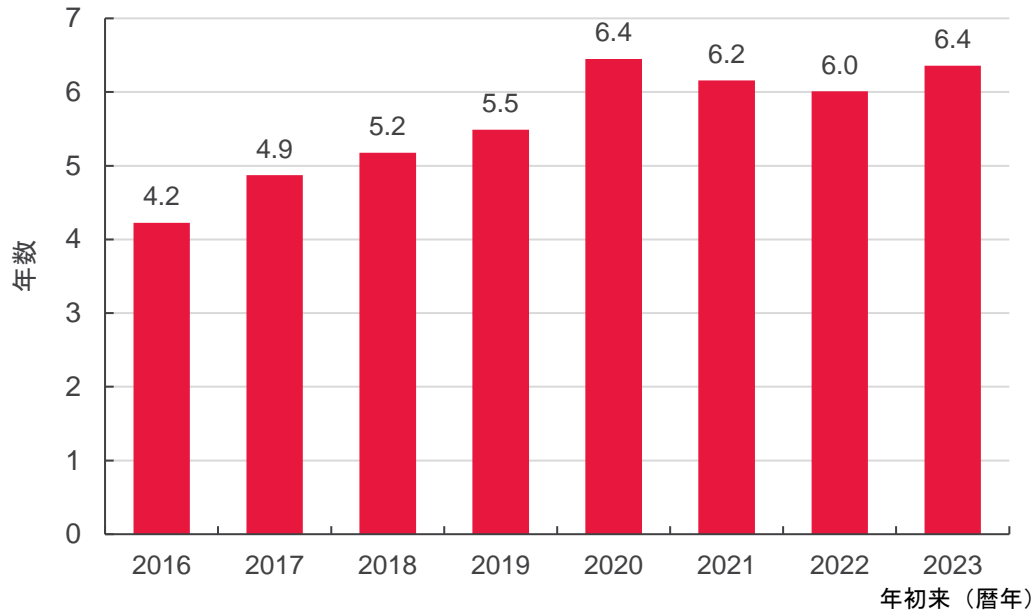
(10億豪ドル)	2023/24 予測	2024/25 予測	2025/26 予測	2026/27 予測
新規顧客貸出	15.3	15.6	16.7	17.3
期限付き債券の償還予定	7.6	8.9	11.5	11.2
調達必要額	22.9	24.5	28.2	28.5
州議会選挙前予算アップデート (PEBU) からの増減	-10.4	-3.0	-2.4	

出所：TCorp、NSW州財務省。 数値は2023年9月30日時点。

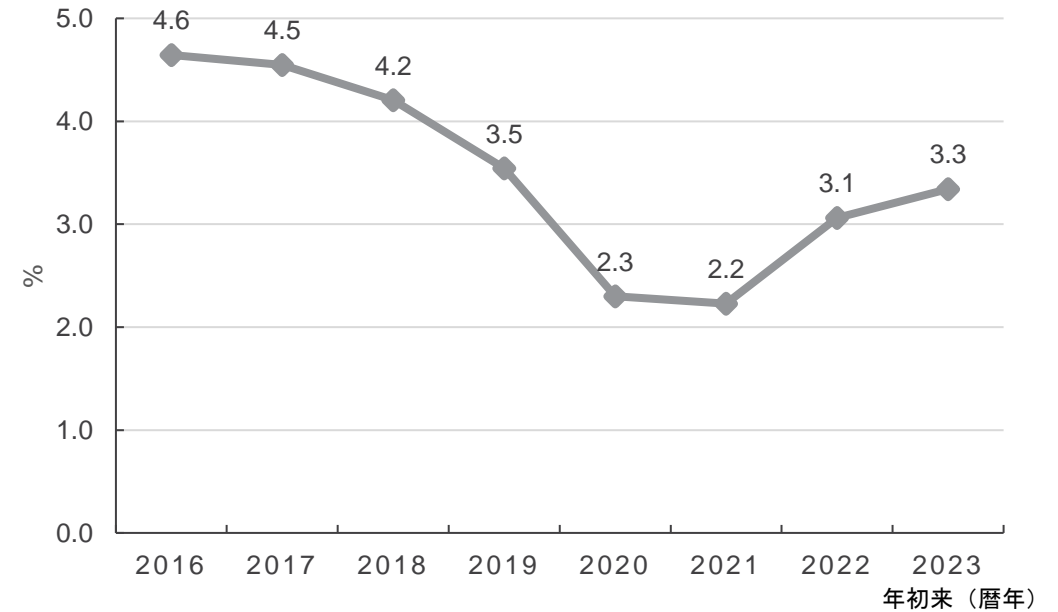


金利上昇にもかかわらず調達コストは過去水準を大幅に下回る

TCorp債券の加重平均残存年数



TCorp債券の加重平均利回り



デュレーションは低金利局面で長期化

NSW州の平均調達コストは金利上昇に連れ増大するも、過去の水準を大幅に下回っている



2. ニュー・サウス・ウェールズ (NSW) 州 スナップショット

NSW州は経済規模・人口共にオーストラリア国内最大

人口とGDP寄与度



総人口：2,600万人
国内総生産（GDP）：2.2兆豪ドル
一人当たりGDP：82,869豪ドル

出所：オーストラリア統計局（2022年6月30日時点）。

注：信用格付け（2023年9月30日時点）はムーディーズ、フィッチ、S&Pの順。

堅調な労働市場と人口増に支えられた経済成長

NSW州の経済パフォーマンスと見通し

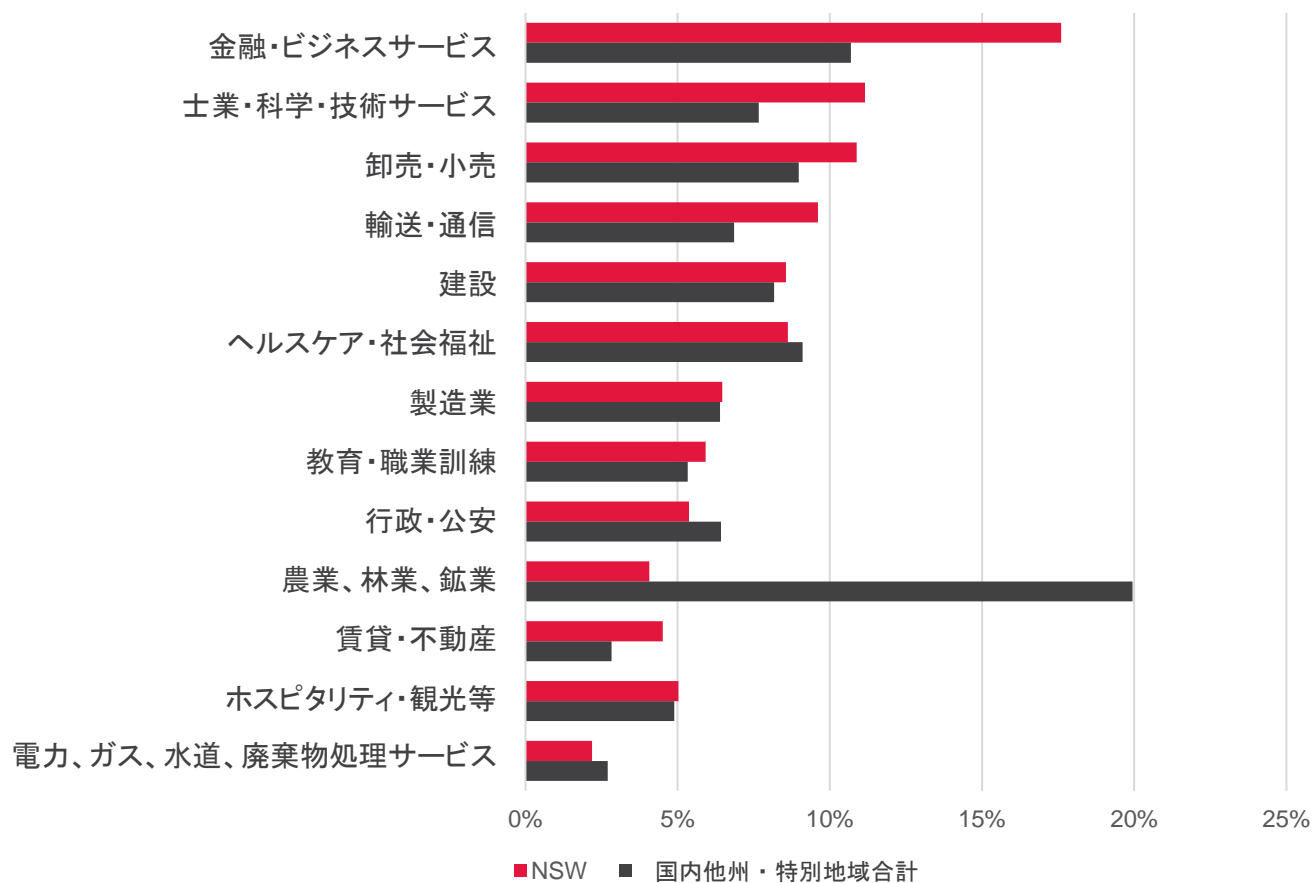
	オーストラリア 全体（現時点）	2022/23 実績	2023/24 予測*	2024/25 予測*	2025/26 予測*	2026/27 予測*
州内総生産の実質成長率	2.1%	3¾*	1¼	1¼	2	2¼
失業率	3.6%	3.1	3¾	4¾	4½	4¼
消費者物価指数(シドニー)	総合/コア 6.0% / 5.9%	7.1	4¾	3	2¾	2½
賃金上昇率	3.6%	3.3	4	3¾	3¼	3¼
人口増加率	-	1.8*	1.4	1.3	1.2	1.2

*印のついた数値は年間増減率の予測で、0.25%刻みで四捨五入してある。

出所：2023/24年度NSW州政府予算文書。

多様性に富むNSW州経済

NSW経済の業種別内訳: 国内他州合計との比較



NSW州経済



オーストラリアGDPの
三分の一近くを創出



サービス産業の
比率が高い

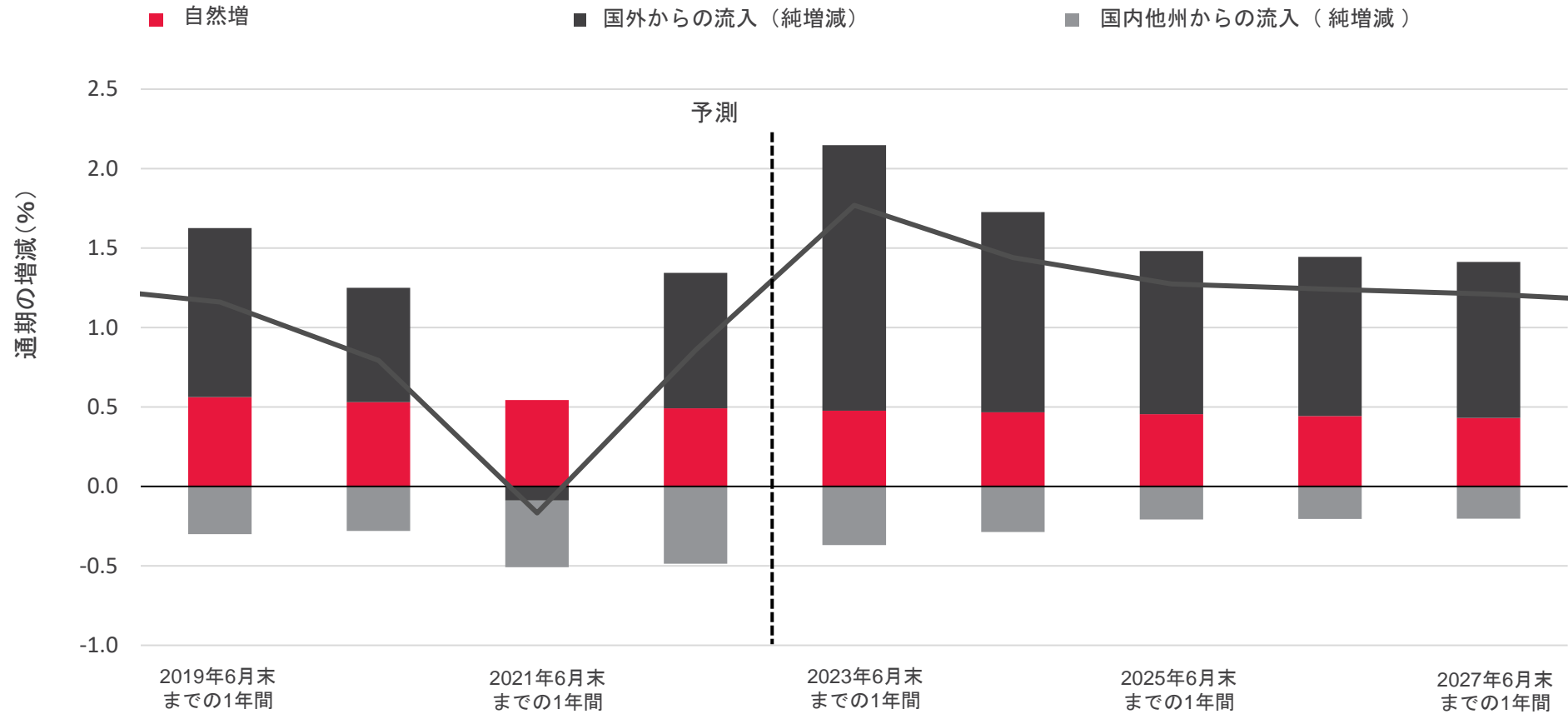


変動の激しい第一次産業の
比率は低い

出所：オーストラリア統計局（ABS）2021/22年度国民経済計算（州民経済計算）。

NSW州は海外からの移住者が多い

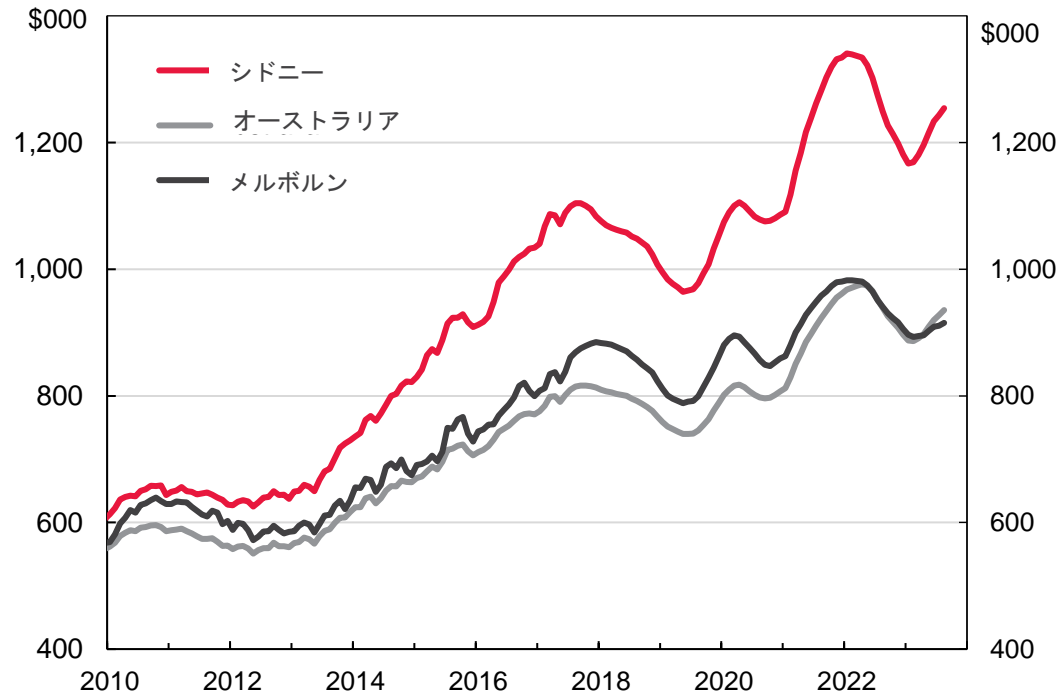
人口増加の内訳



出所：オーストラリア統計局、NSW州財務省。

住宅市場の堅調さは予測を大幅に上回る

住宅価格



住宅売買件数（季節調整後、四半期ベース）



出所：NSW州財務省。



3. 2023/24年度NSW州政府预算

エッセンシャルサービスと子育て家庭支援が優先分野

NSW州政府の二大財政方針

1

持続可能な財政収支への
回帰と維持



2

債務の状況を安定化させ
持続可能な水準で維持



エッセンシャルワーカーを支援し
公的部門の労使交渉アプローチを改定



家計を助け、エッセンシャルサービスへの
公平なアクセスを確保

州政府の財政を安定化させる

近年の財政赤字を根付かせず持続可能な債務水準を維持する

130億豪ドル：歳出の抜本的な見直し

- 予算見直しによる64億豪ドルの節減
人件費、コンサルタント経費、広告、政府部門全般の旅費、法的費用等の削減
- 未配賦資金66億豪ドルの優先順位見直しによる移替え
Restart 基金、Regional Growth 基金、Snowy Hydro Legacy 基金、Future Economy 基金、等

43億豪ドル：鉄道資産保有公社（TAHE）の再編

- 制定法に基づく政府保有事業体から、非営利の公共部門非金融事業体に
- 43億豪ドルの純債務節減

77億豪ドル：NSW世代基金

- 2023/24年度に限り拠出を停止することにより77億豪ドルの総債務削減

176億豪ドル：歳入の増加

- 譲渡税：+95億豪ドル
- 土地税：+49億豪ドル
- 給与税：+28億豪ドル

25億豪ドル：インフラ管理

- インフラプロジェクトの縮小・繰延べ
 - グレート・ウェスタン・ハイウェイの2車線化
 - ウルティモ・パワーハウス博物館

註：プロジェクトの縮小により、本年度予算・予測期間以後の年度において420億豪ドルの歳出回避が見込まれる。当該プロジェクトには州内高速鉄道プログラム、ワイアンガラダムの高さの増築、ダンガワンダムの新規建設、パイプライン増強が含まれる。

27億豪ドル：鉱区使用料の増加

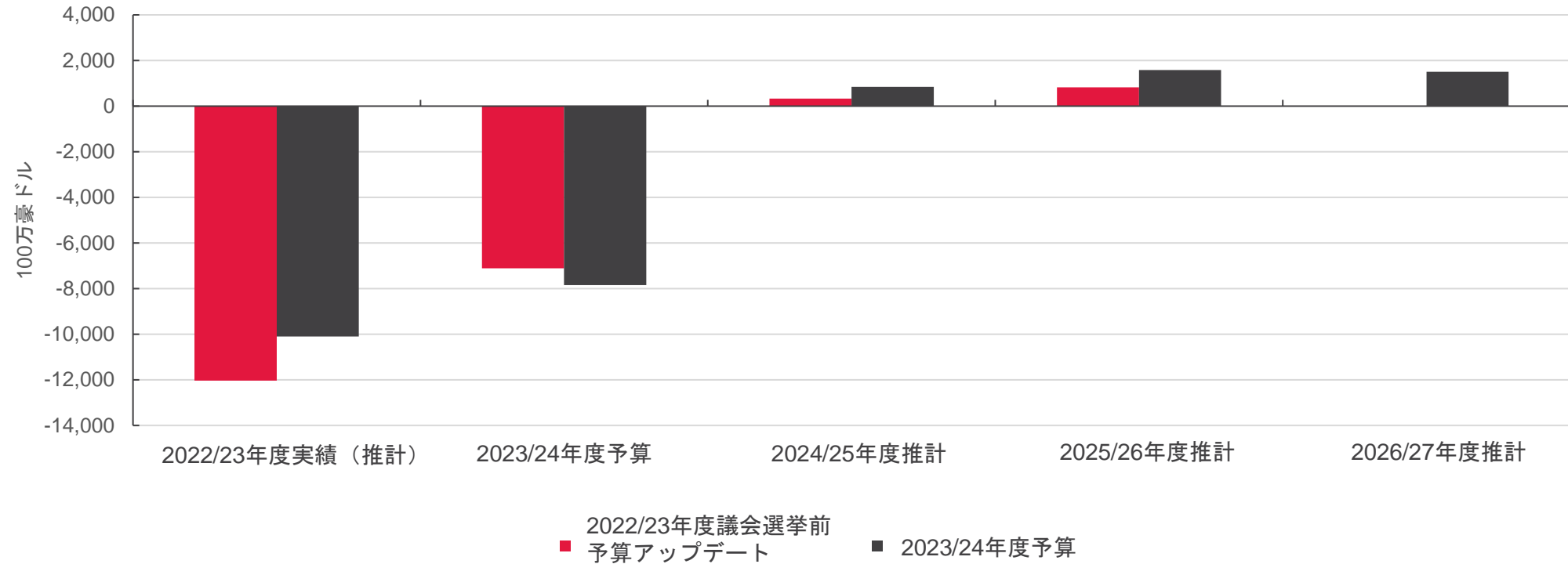
- 鉱区使用料収入の増加により、エッセンシャルサービスの支援助けに27億豪ドルの財源が見込まれる（2024年7月1日以降、2028年6月30日まで）

特記ない限り数値は2026/27年度までの合計。

出所：2023/24年度NSW州政府予算文書。

財政収支は2024/25年度に黒字回復の見通し

透明性が高く責任ある財政運営が一段と可能に

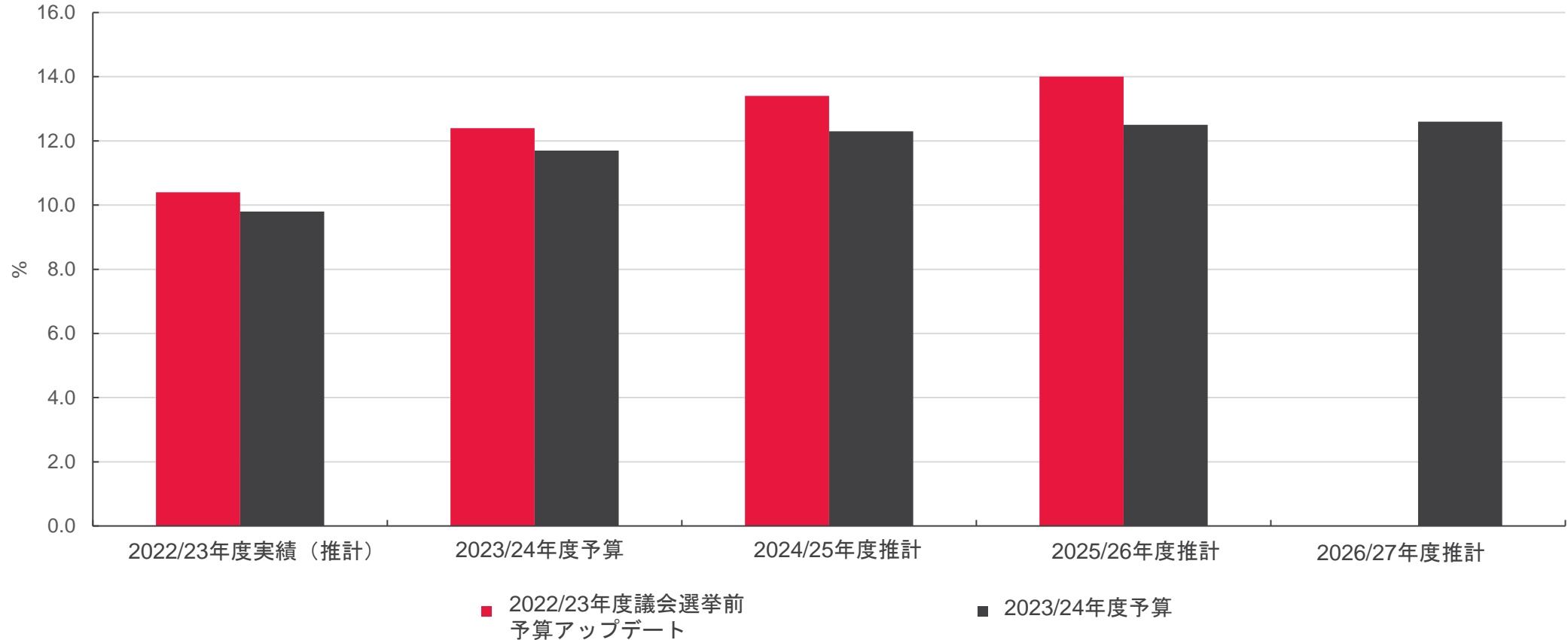


政府与党の選挙公約実施や的を絞った生活費援助、エッセンシャルサービスの強化が
2023/24年度予算に盛り込まれている

出所: 2023/24年度NSW州政府予算、一般政府部門。

純債務の対州内総生産比率は2027年6月までに約12.6%で安定化

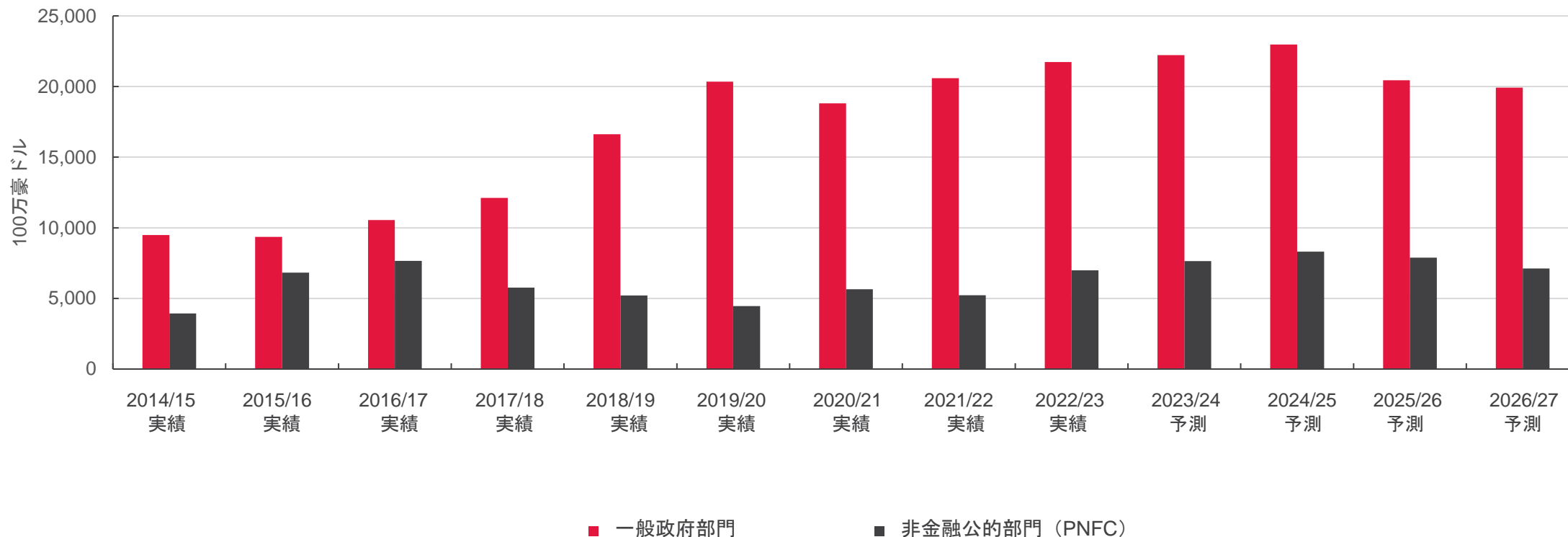
責任ある総債務軌道が金利費用を管理可能な水準に抑える



出所：2023/24年度NSW州政府予算、2022/23年度NSW州議会選挙前予算アップデート（PEBU、2023年3月8日時点）。一般政府部門。

1,165億豪ドルのインフラ計画

一般政府部門及び非金融公的部門のインフラ計画の実施実績と予測（2014/15年度～2026/27年度）



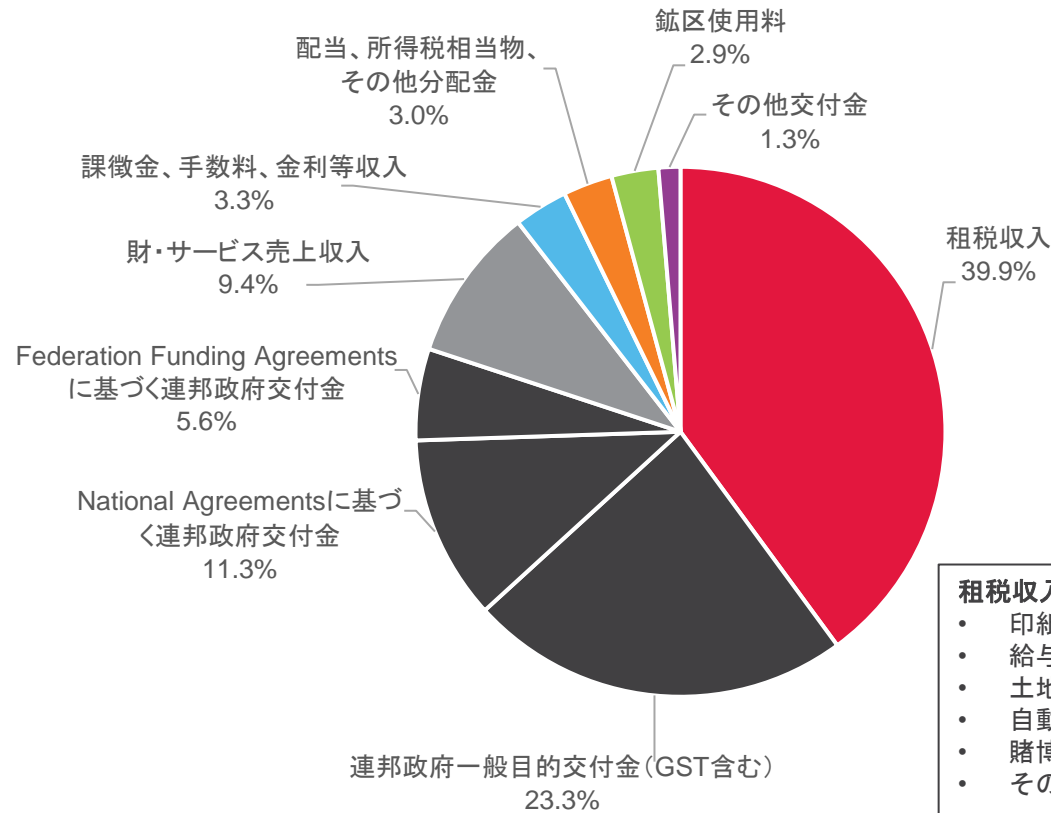
インフラ支出の対州内総生産（GSP）比率を
2026/27年度までに2%近辺で安定化させることがNSW州政府の目標

出所：2023/24年度NSW州政府予算文書。

2023/24年度歳入は前年度比5.8%増の1,124億豪ドルに

不動産市場の改善が譲渡税収入の増加を後押し

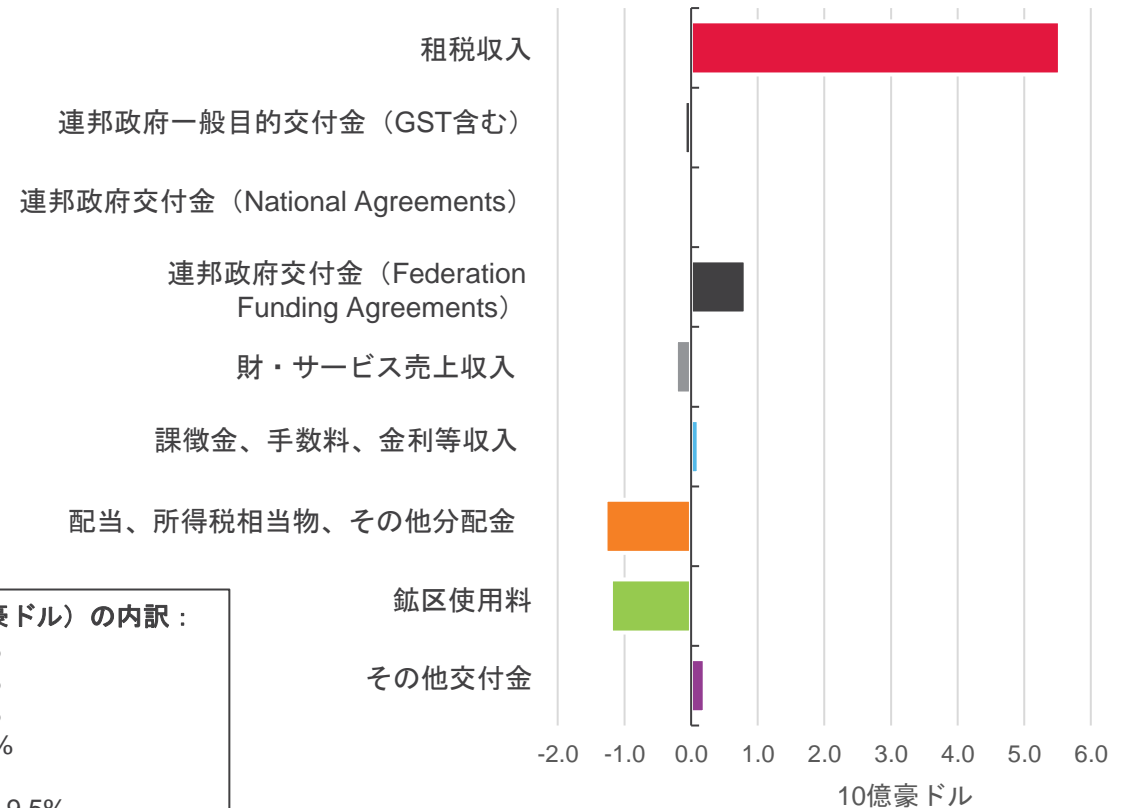
2023/24年度歳入の内訳



租税収入 (449億豪ドル) の内訳 :

- 印紙税 32.2%
- 給与税 28.2%
- 土地税 15.5%
- 自動車税 6.9%
- 賭博税 7.6%
- その他の租税 9.5%

2023/24年度予算の歳入項目を23年州選挙前アップデート (PEBU) 時の予測と比較した増減

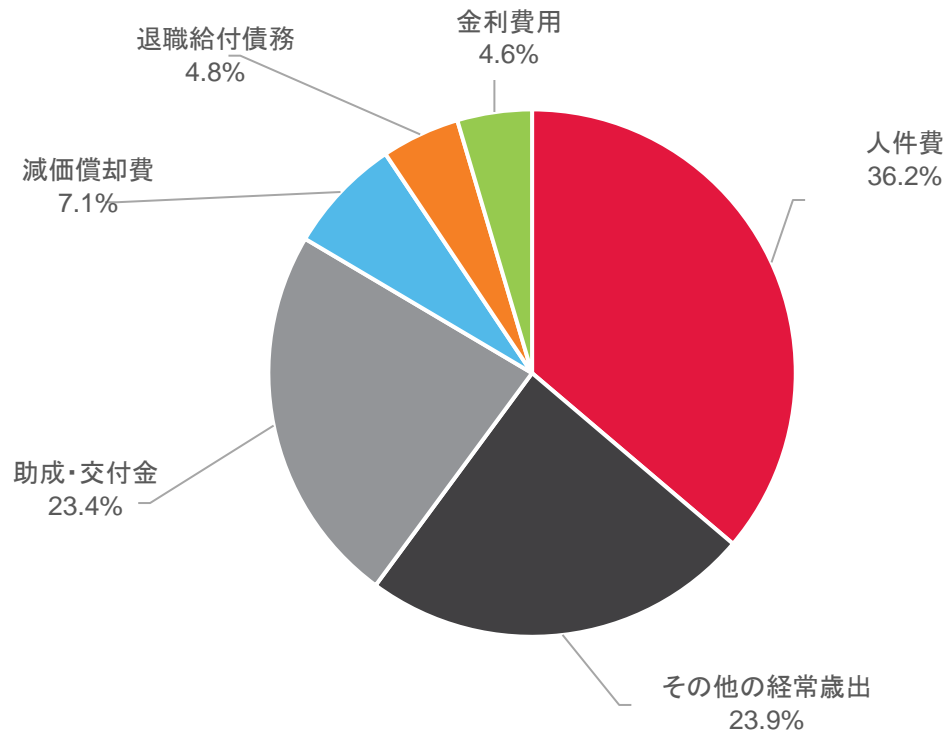


出所: 2023/24年度NSW州政府予算、2022/23年度NSW州議会選挙前予算アップデート (PEBU、2023年3月8日時点)。一般政府部門。

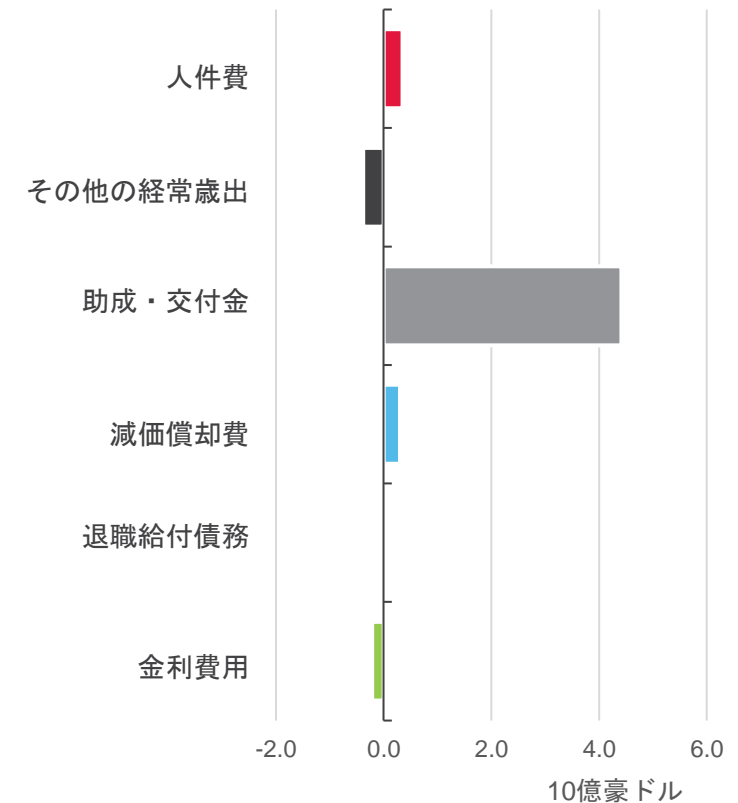
2023/24年度歳出は前年度比3.4%増の1,202億豪ドルに

新規政策に伴う歳出は改革や経費節減分との相殺等により部分的に賄われる見通し

2023/24年度歳出の内訳



2023/24年度予算の歳出項目を23年州選挙前アップデート (PEBU) 時の予測と比較した増減



出所: 2023/24年度NSW州政府予算、2022/23年度NSW州議会選挙前予算アップデート (PEBU、2023年3月8日時点)。一般政府部門。

エッセンシャルサービスの一層の充実：医療

救急サービスの従事者を増やし医療サービスの水準を高めることに投資

救急サービスの増強



2,312人[^]

看護師・助産師の増員（2025/26年度まで）



12,000件

医療関連の学生を対象とする奨学金



500人

地方都市・遠隔地の救急隊員の増員

医療インフラ



600床

西シドニー地域の病床数を拡大

138億豪ドルを投入し：

- フェアフィールド・カンタベリ一両病院の増改築・再整備
- ラウス・ヒル病院の新築
- ロイヤルプリンス・アルフレッド病院の増改築・再整備
- バンクスタウン病院の移転新築
- オルベリー・ウオドンガ地域病院の増改築・再整備

特記ない限り数値は2026/27年度までの4年間の合計。[^]非正規雇用の看護師・助産師1,112名の正規雇用化を含む。

出所：2023/24年度NSW州政府予算文書。

エッセンシャルサービスの一層の充実：教育

教員を支援し、NSW州内全ての子供の生涯学習に投資

教員の支援



16,000人

非正規雇用の教員・学校事務職員を正規雇用に



250人

スクール・カウンセラーの増員



**最低
5時間**

教員が事務に費やす週当りの時間を減らす



75%

学校教育リソース基準（SRS）に基づくNSW州政府の拠出率（2025年までに達成）

特記ない限り数値は2026/27年度までの4年間の合計。

出所：2023/24年度NSW州政府予算文書。

教育インフラ

98億豪ドルを投じ、人口増加率の高い地域を中心に学校や職業訓練専門学校（TAFE）、公立プレスクールを整備

- 西シドニー地域の小学校やハイスクール向けに35億豪ドル（新築24校、増改築51校）
- 地方都市の学校向けに14億豪ドル

就学前児童の教育

- 小学校に併設する形で公立プレスクールを100校設置（7億6,900万豪ドル）
- 私立学校敷地内のプレスクール新築・増改築に6,000万豪ドル



4. サステナビリティ・アップデート

排出量ネット・ゼロ目標の達成に向けた進捗状況

既存の政策を補完する新たな措置を導入

進行中

NSWの炭素排出量削減目標を法制化する

- 「気候変動に関する法律」の法案を州議会に提出済み
- 温室効果ガスの排出量を2030年までに最低50%削減、2050年までにネット・ゼロに削減*
- 排出量削減目標を法制化することにより一般世帯や産業、投資家に透明性と機会を提供

進行中

ネット・ゼロ委員会の設置

- ネット・ゼロを2050年までに達成する計画を策定し、実施をモニタリングするかたわら計画を見直し将来の軌道を調整する（雇用や産業、エネルギー価格に与える影響を含む）
- 年次の報告を通じ州議会への説明責任と透明性を確保する

2023/24年度NSW予算

再生可能エネルギー・ゾーンとエネルギー安全保障公社向けに18億豪ドル

- 再生可能エネルギー・ゾーンに不可欠な送電線網や蓄電ソリューションを導入（8億400万豪ドル）
- エネルギー安全保障公社を設立し、安定的で安価な再生可能エネルギーへの投資を促進（10億豪ドル）

* 2005年当時の水準からの削減率。2050年の水準は、世界平均気温の上昇を1.5度に抑えることを目指すパリ合意に沿ったもの。

NSW州の「ネット・ゼロ排出量ダッシュボード」

NSW州における温室効果ガス排出量の過去の推移と将来の予測を開示

「ネット・ゼロ排出量ダッシュボード」とは？

- 排出量に関する重要なデータをダイナミックかつインタラクティブに公開することが目的
- 排出量データの実績と将来予測を開示し、トレンドやネット・ゼロ目標に向けた進捗に関する理解を周知させる
- NSW州環境関連データの中核

ダッシュボード作成の背景

- 気候変動対応へのNSW州政府のコミットメントを受け整備。州民への説明責任を果たし透明性を促進する
- 環境関連の堅実な意思決定やリサーチ（政策企画、自然資産や雇用の創出等）を行う上でダッシュボードは不可欠

利用方法

- 排出量を会計年度・セクター別に提示。気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の「温室効果ガス国別インベントリのガイドライン」によるセクター定義を使用。
- データはダウンロード可能

今後の予定

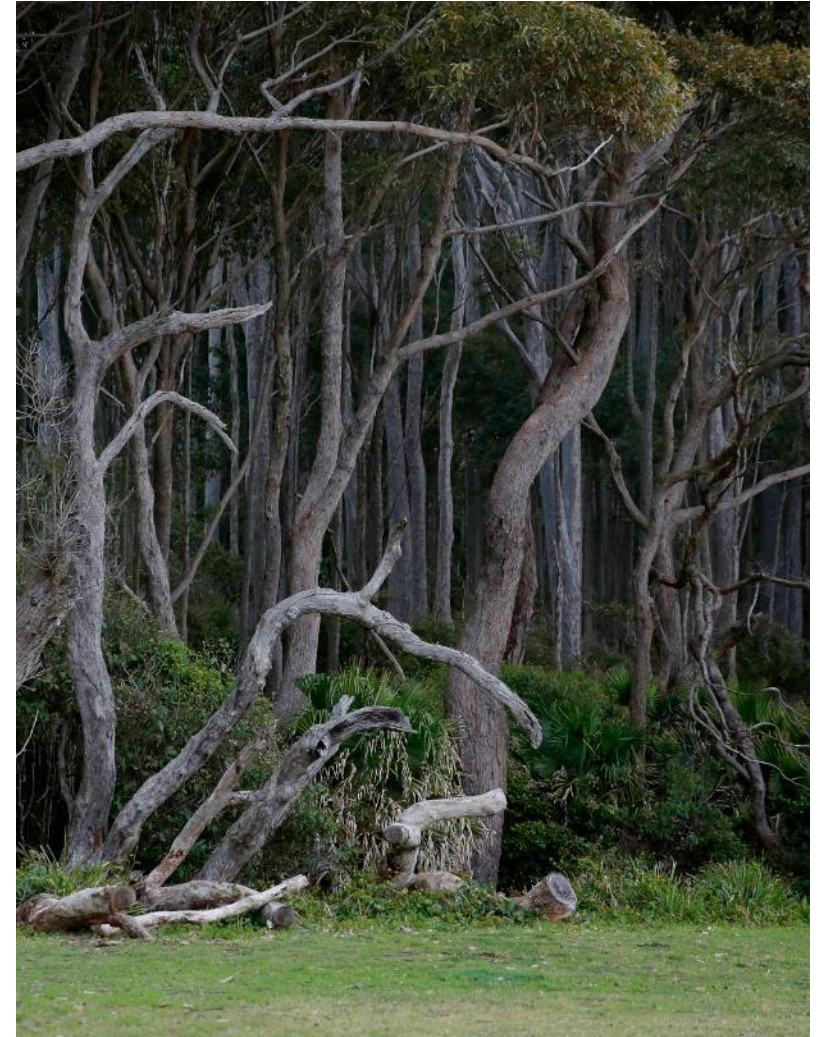
- 排出量の予測や過去のインベントリのデータは年次アップデートされる

ネット・ゼロ排出量ダッシュボード | SEED Portal (nsw.gov.au)

NSWサステナビリティボンド・プログラムの概要

環境・社会目標の達成に投資家が資本を提供できるメカニズム

名称	NSWサステナビリティボンド・フレームワーク（2022年1月） （定期的に改定される可能性がある）
外部機関による評価	<ul style="list-style-type: none">・ 現行フレームワークのセカンドパーティー・オピニオンはサステナリティクス社が提供・ 第三者保証：発行済み債券について、独立機関による reasonable assuranceの年次実施と アニュアルレポート作成をEYが行う
グリーンボンド	国際資本市場協会（ICMA）の2021年グリーンボンド原則に沿って発行 気候債券スタンダードV3.0に従い認証
ソーシャルボンド	ICMAの2021年ソーシャルボンド原則に沿って発行
サステナビリティボンド	ICMAの2021年サステナビリティボンド・ガイドラインに沿って発行
構成要素	各債券は以下の構成要素を網羅したフレームワークの下で発行される： <ul style="list-style-type: none">・ 調達資金の用途・ 対象プロジェクトの評価と選定プロセス・ 発行代わり金の管理・運用・ レポーティング・ 外部機関による評価
資産プール	<ul style="list-style-type: none">・ 同フレームワークに詳述された適格プロジェクト・資産に対する融資に限定・ 遡及期間は2年まで（2年超前に完了したプロジェクト資産は非適格）・ すでに発生した支出のみが対象・ 各適格資産への資金配賦累計額が当該資産の額を超えることはない
国連の持続可能な開発目標	同フレームワークはICMAの「グリーンボンド及びソーシャルボンド：国連の持続可能な開発 目標（SDGs）に照らしたハイレベルマッピング」を盛り込んでいる
アニュアルレポート	グリーン、ソーシャル、サステナビリティすべての発行済み債券に関し年次作成
リンク	https://tcorp.nsw.gov.au/home/tcorp-bonds/sustainability-bonds/





Level 7
Deutsche Bank Place
126 Phillip Street
Sydney NSW 2000
T + 61 2 9325 9325
W www.tcorp.nsw.gov.au
ABN 99 095 235 825

ニュー・サウス・ウェールズ財務公社 (TCorp) について

TCorpはニュー・サウス・ウェールズ (NSW) 州公的部門に対し、ベスト・イン・クラスの投資・財務管理、金融ソリューションや助言サービスを提供します。TCorpの運用資産は1,070億豪ドルで、オーストラリア国内資産運用上位10社に数えられています。TCorpはNSW州政府の中央資金調達機関であり、総資産は1,580億豪ドル、ムーディーズによる格付けはAaa(安定的)、フィッチによる格付けはAAA(安定的)、S&Pによる格付けはAA+(安定的)です。

免責事項

© New South Wales Treasury Corporation 2023. All rights reserved.

本資料はニュー・サウス・ウェールズ (NSW) 州の制定法に基づく事業体であるニュー・サウス・ウェールズ財務公社 (ABN 99 095 235 825、以下「TCorp」) が作成したものです。本資料は一般的な性質に限定されており、投資家の皆様の投資目的や財務状況・ニーズを考慮していません。

TCorpは、本資料に誤りや遺漏がなく全てを網羅したものであることを保証・表明しません。第三者により提供され本資料に記載されたいかなる情報についても、その正確性・適切性・最新性・完全性に関しTCorpは責任を一切負いません。本資料に含まれた情報の利用及び依拠の結果としていかなる損失、損害、コスト或いは費用(直接・間接を問わず)が利用者に発生した場合でも、TCorpは、法律に抵触する場合を除き責任を負いません。

本資料に掲載された情報は投資家の皆様に通知を行うことなく変更される可能性があり、かかる情報をアップデートする義務をTCorpは負いません。

本資料を許可なく複製・配布することを禁じます。